

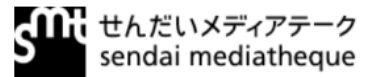
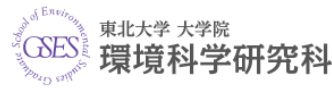
令和5年度の新たな取り組みについて

1. (仮称) せんだいリポートの開催

次世代の資源循環を担う行動する人づくりに向け、企業や市民団体等と連携して、プラスチックをはじめとした資源循環の技術や課題の“今”を学び“未来”を考える対話型イベントを開催する（8月5日（土）開催予定）。また、連続企画として、ワークショップ等を展開していく。



対話型イベントイメージ



アメニティ・せんだい
推進協議会
(事務局：仙台市)

2. 製品プラスチック一括回収・リサイクル

他の政令市に先駆け令和5年4月より、製品プラスチックとプラスチック製容器包装の一括回収・リサイクルを全市で展開する。

また、一括回収の機会を捉え、市民の分別意識の向上と一層のリサイクル推進を図るため、プラスチック回収イベントの実施や、身近な製品へのリサイクルなど、資源循環の「見える化」に取り組む。



家庭から収集したプラスチック資源を原料にリサイクルプランターを製造し、小学校での環境教育や緑化活動で活用。



ベガルタ仙台との連携によるハンガーの回収イベント。ワケルくんデザインの特製ハンガーにリサイクルして持ち寄った市民に還元。

3. 食品ロス削減の推進

(1) 家庭での食品ロス削減

家庭から出る食品ロスを日記形式で記録し、気づきのきっかけとする「食品ロスダイアリー」の普及を図るため、より使いやすいダイアリーを掲載した啓発用ガイドブックを作成する。

(2) 飲食店等での食品ロスの削減

3010運動など、食べきりを推奨するキャンペーンを展開し、飲食関連事業者に対するチラシやポップの配布等により、食品ロス削減に向けた意識の啓発を行う。

4. 紙類分別排出の推進

家庭ごみに混入が多い紙類の分別徹底を図り、さらなる資源化を進めるため、排出方法を見直すとともに、周知広報を強化する。

(1) 排出方法の見直し

「雑がみ」を分別しやすいよう、紙袋のほか、ビニール袋や箱に入れての排出を可能とする。また、「雑誌」を雑がみと一緒に出せるよう変更する。

(2) 周知広報の強化

集積所等へのポスター掲出のほか、Webを通じて紙類への関心を高めるコンテンツや「雑がみの出し方」動画を配信する。

5. 全国都市緑化仙台フェアに係る環境美化の推進

緑化フェアやG7仙台科学技術大臣会合の開催に向け、きれいな街で来仙者を出迎え、本市の魅力を発信するための美化活動を実施する。

(1) みんなでまちをきれいにしようキャンペーン

市民や企業に対し、期間中に任意の場所で清掃活動を実施していただくキャンペーンを実施（キャンペーン期間：4/19～6/18）。

キャンペーン初日には、オープニングイベントとして、企業・団体や仙台まち美化サポーター等の参加のもと、一斉清掃やポイ捨て禁止の啓発パレードを実施。



啓発パレードのようす

(2) 事業ごみ早朝収集等の実施

フェア開催期間中、鳥獣被害や不適正排出を防止するため、まちなか会場エリアの定禅寺通等で、収集運搬事業者と共同で事業ごみの早朝収集（4時15分頃～）を実施。また、散乱ごみ等に対応するため、環境事業所によるパトロールを実施。

6. 家庭用除湿器等からのフロン回収体制構築に向けた実証事業

家庭用除湿器や冷水器、製氷機等には、冷媒としてフロン類（代替フロンを含む）が使用されている。フロン類は、二酸化炭素に比べて温室効果が高く、少量が排出された場合であっても地球温暖化への影響が大きい。これらの機器はフロン排出抑制法や家電リサイクル法の対象外で、廃棄時のフロン回収が所有者等に義務付けられていない。

これらを踏まえ、粗大ごみ処理施設にフロン回収機を設置し、処理施設に搬入される年間 4,000 台程度の除湿器等から、フロン類を効率的かつ安全に回収する作業手順を確立するための実証事業を実施する。



搬入された家庭用除湿器等



フロン回収のようす

7. 今泉工場の建替え検討

将来にわたり、安全安心かつ安定的なごみ処理体制を確保するため、老朽化した今泉工場を建替えることとし、令和13年度の新ごみ焼却施設稼働に向けて令和5年度より建替事業に着手する。

令和5年度は、建替えのための基本的な考え方や課題を整理し、施設整備の方針等を定めた基本構想を策定する。策定にあたっては、有識者で構成される「今泉工場建替検討委員会」を設置するほか、住民説明会やパブリックコメントを実施し、地元町内会をはじめとする市民の意見・要望も踏まえながら検討を進める。

今泉工場建替検討委員会 委員名簿（五十音順・敬称略）

役職	氏名	所属・肩書等
	齋藤 優子	東北大学大学院環境科学研究科 准教授
	藤原 周史	一般財団法人日本環境衛生センター 環境事業第三部長
副委員長	北條 俊昌	東北工業大学工学部都市マネジメント学科 准教授
委員長	松八重 一代	東北大学大学院環境科学研究科 教授
	八鍬 浩	公益社団法人全国都市清掃会議 技術部長

<令和5年度のスケジュール>

